

FUN TO CRUISING, FUN TO FISHING!



REGAL 33 SAV



左舷ウォークスルーが実現した前後の広いデッキスペース ビッグゲームの始まりを予感させる33フッター

続いて「REGAL 33 SAV」を紹介しよう。こちらのデビューは2018年のイヤーモデルから。前稿で触れたように「SAV」とは「Sports Activity Vessel」の略だが、REGALにしては珍しいほどフィッシングに寄ったモデルである。

「33 SAV」も、デッキレイアウトは「38 SAV」に近い形状。コンソールの左舷側にウォークアラウンドデッキを設け、右舷側はコンソールからブルワークトップまで一体化した特徴的なレイアウトだ。フォアデッキは座席下にストレージを備えたU字型ソファを配し、テーブルやサンシェードも

セットできる。コンソールの後部には3連キャプテンシートが並び、右舷寄りがドライバーズシートとなる。コンソールの左舷側ドアからはロアフロアにアクセス可能。ロアフロアはフォアキャビン、アフトキャビンに分かれ、シャワー付きの個室ヘッド。「38 SAV」と同様に十分なオーバーナイトスペースが確保されている。実際、艇体としてはエクスプレスタイプの「33 XO」と同じスペック（全長10.34m×全幅3.2m）であり、このボリューム感ほうなずける。

3連キャプテンシートの後ろはリギングステーションとしても使えるリフ





38SAV 同様に左右非対称のデッキレイアウト。トロウリングやファミリーでのデイクルーイングにぴったりなサイズ感とレイアウト。まさしくこれがアメリカ版マルチバーバスポートだ。



高速での走行安定性の高さはREGALが最も得意とする分野。計算され尽くしたボトムデザインが軽快な走りを生み出す。

レッシュセンターとなっており、電気グリルやシンク、冷蔵庫などが備わる。また、ハードトップにはドロップダウンタイプのTVとFUSIONスピーカーがビルトインされている。アフトコックピットは右舷に横向きのベンチシートがビルトインされている。アフトコックピットは右舷に横向きのベンチシート、後部に折り畳み式のベンチシートが並ぶ。折り畳みシートを収納してしまえば、フィッシングスペースはかなり広い。ハードトップ上にはアウトリガーも完備されており、トロウリングにも対応する。面白いのはフィッ

ングスペースをほぼ左舷に限定していること。前述のように右舷にはシートがあるため、アフトコックピット左舷およびコンソール脇のサイドウォークアラウンドを使って釣りをするという発想だ。左舷のみにサイドエントリードアがあるものも現れた。ハードレインはスタンダードでYAMAHA F300(300馬力)2基掛け、オプションでYAMAHA F350(350馬力)2基掛けが用意されている。

釣りを意識した33フィートのREGAL、もしかしたら、日本のユーザーがイチバン望んでいたモデルかもしれない。P.B.



REGAL 33 SAV

全長 10.34 m
 全幅 3.2 m
 重量 5.33 ton
 エンジン 2×YAMAHA F300
 最高出力 2×300 HP
 燃料タンク 851 L
 清水タンク 144 L
 問い合わせ先 リーガルジャパン TEL: 079-322-8800
www.regalboats.jp

